

第811回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会C議事要録

日 時 2025年06月16日（月）15:00～15:35
 場 所 WEB開催
 出席者 星委員長、内田副委員長、高田副委員長、鹿毛、石川、建石、吉岡、神田、室野、奥田、鈴木、大庭、安原、水野、谷水 各委員
 欠席者 岡田、赤澤、三浦 各委員
 陪席者 上竹、小池、深田、木村、牛村（以上、研究倫理支援室）、山田（臨床研究推進センター）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。（14件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
G10142-(4)	田辺 真彦	乳腺・内分泌外科	准教授	乳癌発生の基盤となる遺伝学的要因の探索
G10137-(17)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	遺伝子発現制御機構に基づく自己免疫疾患の患者層別化と個別化医療基盤の確立
2018118G-(2)	松川 敬志	神経内科	助教	副腎白質ジストロフィーにおける修飾因子の探索
2021358G-(11)	槇田 紀子	腎臓・内分泌内科	准教授	後天性低カルシウム尿性高カルシウム血症(AHH)/自己免疫性副甲状腺機能低下症(AH)と考えられる患者の病態の解析と病因の解明
2018192G-(7)	佐藤 雅昭	呼吸器外科	教授	ヒトの組織を対象とした一細胞解析研究
G10042-(19)	伊東 伸朗	腎臓・内分泌内科	特任講師(病院)(助教)	骨軟化症のひとつである腫瘍性骨軟化症におけるエキソーム解析、タンパク質解析、RNA-Seqの利用
2022021G-(8)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	関節リウマチにおける免疫細胞の動態の網羅的解析
2022382G-(4)	加藤 元博	小児科	教授	血液・腫瘍疾患等の分子遺伝学に関する研究
2024507NIe-(2)	伊東 伸朗	難治性骨疾患治療開発講座(社会連携講座)	特任准教授	ENPP1欠損症及び乳児発症型ABCC6欠損症(GACI 2型)患者における疾患進行を評価する前向き観察レジストリ研究
2024273Ge-(1)	高見 浩数	脳神経外科	講師	JCOG2216A 神経膠腫における効果予測因子と予後因子に関する探索的研究
2023310NIe-(2)	代田 悠一郎	検査部	講師	神経変性疾患領域の基盤的調査レジストリー研究
2024436NI-(3)	椎木 義統		Executive Director and General Manager	ENPP1欠損症及び乳児発症型ABCC6欠損症(GACI 2型)患者における疾患進行を評価する前向き観察レジストリ研究
G0637-(27)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	子宮頸部腺癌・扁平上皮癌、膣・外陰癌の発生及び予後決定に関わる遺伝子異常の検索
G0683-(35)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	①子宮体癌・子宮肉腫及び子宮内膜増殖症の発生及び予後決定に関わる分子生物学的異常の検索 / ②子宮内膜症の発生ならびに悪性転化、卵巣癌・卵管癌・腹膜癌、その他婦人科臓器に発生する悪性腫瘍の発症に関連する分子生物学的異常の検索

2. 終了報告について、委員長一任で確認された。（1件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
----	-----	----	----	------

2019005P-(1)	山下 英臣	放射線科	准教授	限局性前立腺癌に対する体幹部定位放射線治療における線量増加の第I相臨床試験
--------------	-------	------	-----	---------------------------------------

○議事

1. No. 2019006P-(11) (変更) 新美 芳樹 (早期・探索開発推進室・特任准教授) 「J-TRCオンサイト研究」

(東大主任 多機関共同研究)

研究代表者の早期・探索開発推進室 新美 芳樹医師 より、本申請の内容(研究体制の変更(他機関での研究責任者の交代等、共同研究機関の追加、研究実施計画書 別冊 研究組織一覧))について説明が行われた。
 〇〇〇〇より、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】の観点から新たな研究代表者の研究経歴、当該研究への関与等について質問があり、下記の回答がなされた。

- ・教育機関修了後、当該疾患に関する多くに研究に携わり、また、本学着任以来、本研究に長期間携わってきた。

その後、説明医師は退席し、出席委員にて討議を行い、審議の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

2. No. 2025026G (新規) 鹿毛 秀宣 (呼吸器内科・教授) 「成人先天性免疫異常症レジストリ構築と病態解明のための前方視的観察研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯(指摘事項に基づく変更点等)について説明が行われた。

〇〇〇〇より、【研究対象者の保護・安全性の保持】【個人情報の保護】の観点から、情報の管理、外国への情報の提供について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

なお、当該研究の申請者である鹿毛委員は審議に参加していない。

○その他

- ・事務局より、逸脱報告について1件報告を行った。【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から、適切な対応が行われていることより研究の継続に問題はないと判断された。
- ・2021292G-(3) 山内 敏正 (糖尿病・代謝内科・教授) 「大規模マルチオミクス解析による糖尿病・肥満症の病態解明と個別化予防に関する研究」
- ・事務局より、申請システムの改修状況について報告を行った。
- ・事務局より、一括審査外部委託案件について1件報告を行った。

以 上